



丸くて愛らしい姿が優しい気持ちにさせてくれます。



ONAGAWA

社協だより

3

MARCH.2015

『その愛らしさに・・・』

食べ終えた貝の殻を利用し、作成する『貝のストラップ』

その優しい丸みを包み込むめんの材質が、とても「和」な感じがするストラップです。

震災後は、いろいろな場所でこのような手芸に取り組まれており、町内を訪れる方々にその思い出にと差し上げる方も多いいらっしゃいます。

今回は、みなし仮設住宅に入居されている方々のサロンに参加された方々がストラップ作りに挑戦しました。細やかな作業もお手のもので、最後は鈴をつけて完成…愛らしい姿に気持ちがほっこりしますね。

この広報誌の発行には、皆さまから頂戴した会費を使わせていただいております。



木村和紀の 見でけらっしゃい! Vol.20

見でけらっしゃい!=山形弁(見てください:標準語)

毎日のように寒さが厳しく、春の訪れはまだ遠くに感じられますが、お変わりないでしょうか。体調を崩さないよう、あたたかくしてお過ごしくださいね。

さて、今月は桐ヶ崎区をご紹介いたします。

◆桐ヶ崎区◆



よって会

仕事を引退された方々は定期的に談話室に集い活動しています。リハビリの先生をお招きした「よって会」では、健康体操などを行っており、先生のわかりやすく楽しいお話に終始笑いが絶えず、にぎやかに健康作りに励んでいます。

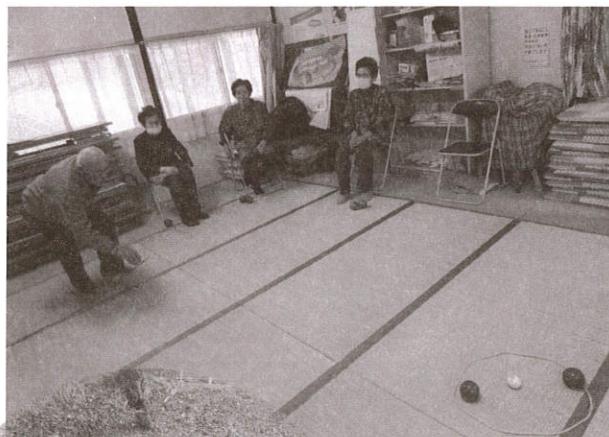
そのほか、『豊友会』と称し「ペタンク」にも取り組んでおり、今の時期は桐ヶ崎オリジナルルールを使い談話室の中で行っています。暖かい時期には、みなさんお手製のベンチに腰掛けながら、談話室前のペタンク場で活動していました。この地区には野良猫が多く、ペタンク場の管理にも工夫が必要です。

このように、みんなが集い声を出し笑いえることが、若々しく健康で元気にいられる何よりの秘訣となっています。

桐ヶ崎区は、震災により仮設住宅での生活を余儀なくされたものの、以前と同じように顔馴染みの皆さんと生活を送られています。

現在浜の仕事も再開し、多くの方が仕事に精を出しています。

震災後継続して東京や鳴子のボランティアの方の協力を頂いて、餅つきやクリスマス会、花壇作りなど様々なイベントが行われてきました。イベントにはほかの地区で生活している家族も参加するなど世代間交流が図られており、それもみんなさんの楽しみの1つとなっています。



豊友会



ペタンク場
野良猫が入らない
ような工夫をして
います。

Q&A

みなさんにお聞きします。

答えてけらっしゃい!

【Q1. 桐ヶ崎区の魅力や好きなところは何ですか?】

- A. 震災後もみんな一緒に生活できていること。
- A. 海産物や野菜などをおそらく分けし合うことが多い、周りへの思いやりがあるところ。
- A. 何事にも結束して、団結力があるところ。

【Q2. 楽しみにしている活動やイベントはありますか?】

- A. 毎月のあそびりや豊友会、よって会。
- A. 談話室に集い、みんなと活動すること。



うみねこ園だより

鬼は外～福は内

鬼は外～福は内

鬼は外～福は内

●

鬼は外～福は内

鬼は外～福は内

『鬼は外～福は内～』

今年もうみねこ園では、無病息災を願って

豆まきをしました。



利用者さんは、自分の中にいる悪い鬼を退治しようと必死に豆をぶつけて福を呼び込みました。きっと、みんなの中にいる鬼は、こっそり逃げていったことでしょうね。



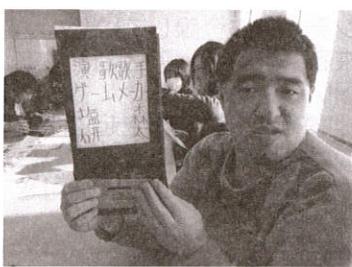
可能性を活かしつつ…



1月20日は、今年度最後となる陶芸に出掛けてきました。今回は、前回に引き続き、ランプシェードの色付け作業をしました。ピンク、青、みどりと並んだ絵の具を選びながら想い想いに、好きな色を使って仕上げていきました。

陶芸をはじめてから回を重ねるごとに、利用者さんの集中力に驚いていますが、これからも利用者さんの持っている力を伸ばしていけたらと考えています。

ともしびに想いを…



生涯学習課の加納先生のご指導のもと、紙ランタン作りに挑戦しました。

初めのうちは『紙ランタンってなんだ…?』と不思議そうな表情で講師の先生の説明を聞いていた利用者さんでしたが、『好きなように作っていいですよ』と声をかけられると絵を描きはじめる人や好きな言葉を書きはじめる人と様々。当日は3人のボランティアさんにもお手伝いをいただきながら、一人ひとり素敵な紙ランタンが出来上がりました。

今回作成した紙ランタンは2月下旬に北海道の旭川市で開催されるランタンフェスティバルで灯される予定です。

ひとつひとつは小さな灯りでもたくさんの灯りが集まるとな
美しい灯りとなり心が癒されることでしょう……。



ボランティアセンターだより 3月号

ボランティアについての各種お問い合わせはこちら ☎0225-53-4333（担当：矢竹）



ボランティアセンターの 掲示板を設置しました！

地域福祉センター入口の左側の壁に、ボランティアセンターの掲示板を新しく設置いたしました。様々なボランティア募集やイベント情報など、盛りだくさんで掲示しています。お近くにお越しの際には是非ご覧ください！

3月29日(日)女川駅線路沿いの
桜並木植樹作業ボランティア募集

女川桜守りの会では、女川駅の線路沿いに新しく桜の並木を作り、末永く住民の皆様と共に守り育てていく計画があり、3月29日（日）9時から予定している植樹当日と前日の準備作業を手伝っていただける方を募集しています。

子供から高齢者まで、無理なくそれぞれの出来る範囲でお手伝いいただきます。詳細は追ってお報せしますので、まずはお申込みをお願いします。

4月5日(日)「あの波の果てまで
完結編」上映会のボランティア募集

女川町で長期口ヶを行い制作された昭和36年公開の松竹映画「あの波の果てまで完結編」（主演・津川雅彦／岩下志麻）の上映会が町内の有志により企画されており、会場設営・撤収・運営補助等でお手伝いいただける方を募集しています。

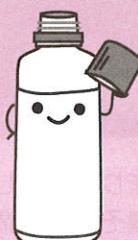
当時の女川の人々や街の様子が映像として残されており、ビデオ化もされていないため、貴重な機会にぜひご協力をお願いします。

託児ボランティア募集

子育て支援センター・お母さん学級・マザーズリング等の母子対象イベントで、子供たちを見守って遊び相手になっていただけるボランティアが大変不足しています。子育てしやすい女川の町づくりのために、ぜひご協力をお願いします。

- ・年齢・性別・経験・資格は問いません。
 - ・事前に簡単なルールを説明いたします。

エコキャップ・フルタブ 収集ボランティア



誰でも身近に出来るボランティア活動としてエコキャップ（ペットボトルのフタ）とブルタブの収集があります。

皆様からボランティアセンターにお持ち込みいただいたものがある程度の量になりましたら、女川小学校にお届けいたします。発展途上国のワクチンや車イスの支援に繋がる収集にご協力お願いします。

金華山の始まり

「民話語り部ボランティア
「杉っこ」の会」メンバー募集

民話語り部の録音記録 書き起こしボランティア

民話語り部ボランティア「杉っこ
の会」の安倍ことみさんの語り部の
録音を、ボランティアの手で書き起
こして民話伝承のお手伝いをする、
という取り組みが始まっています。

民話は基本的に口承（口伝え）の文化ですが、民話を語れる人が少なくなり、伝承する上で文章化されていることが大きな助けになると思われ、地域医療センターのリハビリテーション担当者からの紹介でボランティアに登録していただいた男性に、在宅作業でも出来るボランティア活動として、民話の書き起こしをお願いいたしました。

男性からのご提案で、方言の書き起こしだけでなく、標準語の対訳もつけていただくことになり、地元の民話「金華山のはじまり」の文章化を対訳付きで実現させることができました。

小学校で毎週木曜日に民話語り部を行つてゐる「杉っこ」の会ではメンバーを募集しています。郷土の民話に興味がある方勉強してみたい方、年齢性別問わずお気軽にお問い合わせ下さい。

2月以降、定期的に勉強会を開く予定で、短い民話から習得を目指し、ひとつでも習得できれば小学校で子供たちの前で披露いただきます。女川町の貴重な文化遺産である民話語り部の伝承にご協力お願いします。

皆様の善意に感謝申し上げます。(1月9日~2月8日受付分)

寄附金

行政区	氏名	金額
高白区	女川スーパーおんまえや	10,000円

寄附物品

氏名	物品
石川県	輪島市社会福祉協議会 輪島市災害ボランティアの会

まなびくらぶ「まなび」

お・も・て・な・し

の心を学びませんか?

7月から開講している『まなびくらぶ』もいよいよ最後の講座となりました。

今回のテーマは「おもてなしの心」です。ちょっとした御礼をお渡しする時やお客様にお菓子をお出しする時など、もうちょっとおしゃれにできないかしらなんて思ったことはありませんか?

震災後、たくさんの御支援をいただきてきた私達だからこそ、おもてなしの『心』を大切にしたいものですよね。

この機会に皆さんも「おもてなしの心」を学んでみませんか?

開催日時 3月3日(火)午前10:00~11:30

開催場所 地域福祉センター

参加費 まなびくらぶ受講生は無料

※受講生以外の方は、参加費300円が必要です。

内容 紙は万能!!

ちょっとしたアレンジでおもてなし
~身近なもので見た目もアップ~

講師 佐藤美枝氏(アールズ・アフェア)

その他 事前の申し込みは必要ありません。当日、会場へお越しください。



専門相談

アルコール問題に関する 相談をしてみませんか?

●対象

- ・アルコール関連問題で困っている本人及び家族等
- ・アルコール関連問題の相談を受けている相談従事者等

●日時 3月13日(金) 10:00~15:00

●場所 石巻合同庁舎 別棟2階 相談室

●内容

- ・相談員による相談及び関係者によるケースカンファレンス
- ・困難事例へのスーパーバイズ及び事例検討

申込・問合せ先:宮城県東部保健福祉事務所 母子・障害班
電話 0225-95-1431 事前予約制です

3月の介護予防「地域遊びリテーション・ふまねっと」

実施内容については地域遊びリテーション ・ふまねっと となります。

地区	日時	地区	日時	地区	日時	地区	日時
大沢	9日13:30	上三	26日13:30	新田	4日9:30	桐ヶ崎	18日13:30
浦宿一	10日13:30	上四	13日13:30	小乗	9日9:30	旧三小	お休み
浦宿二	4日13:30	上五	2日・9日13:30	高白	お休み	指ヶ浜	お休み
浦宿三	12日13:30	西二	24日14:00	横浦	お休み	出島	6日・20日9:00
針浜	16日13:30	多目的運動場	17日9:30	大石原	19日13:30	江島	お休み
針浜仮設	お休み	野球場	27日9:30	野々浜	お休み	バイパス東	13日9:30
旭が丘	12日9:30	運動公園住宅	26日9:30	飯子浜	お休み	バイパス西	4日9:30
一小仮設	18日9:30	清水	10日9:30	宮ヶ崎	16日9:30	蟹田・内田	23日9:30

各種助成券申請手続きの時期です

現在紙おむつ等助成券や訪問散髪助成券を利用されている方は、平成27年度分の交付に向けた申請手続きが必要となりますので、4月からの利用に向けて3月中に手続きをお済ませください。
なお、現在ご利用の各種助成券の使用期限は**平成27年3月31日**までとなっておりますので、お早めにご利用ください。

紙おむつ等助成券

対象者	町内に住所があり、在宅で生活する概ね65歳以上の高齢者または重度心身障害者(児)で、次のいずれかに該当し、助成券が必要と認められる方 ①要介護1～5の判定を受けている方 ②身体障害者手帳1～2級の交付を受けている方 ③療育手帳A判定の交付を受けている方		
助成金額	年間で最高12枚まで（申請した月から年度末分までの交付となります）		
	要介護4・5	月額 5,000円	
	要介護3	月額 4,000円	
	要介護1・2	月額 3,000円	
	重度心身障害者(児)	月額 5,000円	

※なお、この助成券で購入できる品目は、紙おむつ・尿取りパッド・使い捨て手袋・清拭剤のみとなっております。その他のものは購入できませんのでご注意願います。

訪問散髪料金助成券

対象者	町内に住所があり、在宅で生活する概ね65歳以上の高齢者または重度身体障害者(児)で、次のいずれかに該当し、また、寝たきり状態等にあり、助成券が必要と認められる方 ①要介護3～5の判定を受けている方 ②身体障害者手帳1～2級の交付を受けている方	
助成金額	1枚あたり2,000円、年間で最高6枚まで (申請した月から年度末分までの交付となります)	

申請に必要なもの

- ①印鑑(認印でかまいません)
- ②証明する保険証等
(介護保険被保険者証・
身体障害者手帳・療育手帳)

お問い合わせ・申請手続きは…

女川町社会福祉協議会

(地域医療センター向かい側 地域福祉センター1階)

TEL 53-4333

お詫びと訂正

社協だより2月号P2に掲載しております『座談会開催結果』の記事の中で、開催場所が下記のとおり誤っておりましたので、訂正しお詫び申し上げます。

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 10/13 (月) 宮ヶ崎 コミュニティプラザ | ⇒ 旧第三保険設住宅談話室 |
| 10/29 (水) 野球場仮設住宅 上五区集会所 | ⇒ 野球場仮設住宅集会所 |